

平成29年11月13日  
第4回国分寺市障害者施策推進協議会  
資料4

# 障害者計画（第3次）実施計画(案)等に係る 前回協議会における各委員からの意見（概要）

国分寺市 福祉保健部 障害福祉課

# 障害者計画（第3次）実施計画(案)等に係る前回協議会における各委員からの意見（概要）

## ●障害者計画（第3次）実施計画（案）に係る意見

重点事業	意見の内容（概要）	委員名
1：障害に対する理解や配慮の促進	認知症サポーターの人がオレンジのリングをつけているように、障害のある方の支援ができる人がそれが分かるようなマークがあるといいのではないか	阿部委員
2：相談支援体制の充実	相談支援、精神保健福祉、就労支援という3つの部会があり、今後の実施計画で各部会が位置づけられ、目標値を年4回としているが、地域課題を解決するためにあたって、この3つの部会の状態で良いのかなと感じている。また、相談支援部会では検討するべき項目が多くなると思っており、そこが年4回で良いのかなと思う。	阿部委員
	通番102「早期支援体制の構築推進」について、 ①本事業のための検討会を立ち上げようとH25年ごろ話が上がっていたはずなのは引き継がれていないのか。②業務連絡会が精神保健福祉部会となって継続しているが、早期支援体制はほとんど触れることはなく退院支援の話等、医療等にきちんとつながっている人がケースの対象となっている。③行政の保健師と民間の福祉、医療、教育やピア・家族等一緒になって考えるはずだったのではないのか。	岡本 アドバイザー
3：ライフステージを通じた支援の仕組みづくり	実施計画に市の事業を全部載せることは難しいだろうが、例えば、特別支援学級についての取組などもあると思うし、そういうものは掲載されても良いのではないだろうか。	柴田委員
	学校の情報は、放課後デイサービスから学校に問い合わせてわかることがあるが、逆に学校からこの子は放課後デイサービスでどうですかと問われることはあまり無いように聞くので、総合的な連携体制が必要ではないかと思う。	柴田委員
	発達障害のある子どもについて、高校以降の支援についての指導が手薄だと聞く。高校、大学と、子どもによっては特性を活かして進めるわけなので、義務教育課程だけで精一杯な現状があるかもしれないが、その先の指導等もぜひ支援していただきたい。	坂本委員
	災害時の避難生活（避難所での合理的配慮、医療的ケアがある方の優先的な電源の使用及び配給される食糧の食形態）について、計画に記載してもらいたい。	阿部委員
	通番48の「生活サポート事業」について、訪問・同行など急がれる内容等活用は多々ある。H28年度実績が0でH32年度の目標が継続とは必要という見立てと思われるが、どのような定義、見込みを国分寺市はしているのか。	岡本 アドバイザー
全体	「充実」の意味は何なのか、充足と違うのか。誰がそう評価したのか。また「検討」とあるのは誰が・どこで・何をなのか。	岡本 アドバイザー

●第5期障害福祉計画（案）等に係る意見

項目	意見の内容（概要）	委員名
地域生活支援事業等	<p>移動支援について            ①実際に利用したくても使えないという声がある。使おうと思っても使えない人たちが背景にいたので、実利用人数を示しているとするは、足りないだろうと思う。            ②サービス単価の設定が、特に介護がある方の単価の設定がないことがヘルパーの不足につながっている。</p>	柴田委員
	<p>（上記意見について）よく分析して、どんなふうにしたらニーズに応えられるのかも含めて、予算も含めてバランスを考えながらお願いしたい。</p>	大塚会長
障害福祉サービス等の見込み量	<p>地域移行と地域定着の数が、1名、2名、3名、4名となっており心配。近隣市では20、30名の地域定着を支給決定しているところがあり、今後、地域生活支援拠点の中で、24時間の相談窓口、相談体制を構築することが大切だと思う。その辺を地域生活支援拠点の機能も含めて、整備していく必要がある。</p>	阿部委員
	<p>資料3の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」にある、「精神病床の1年以上入院患者数」について、国分寺市の人口を考えると月一人退院してくることになるが、資料9によると地域移行支援や定着支援の見積りが少ない。グループホームの受け皿も含めてそれに見合った見立てが出来ていない。</p>	岡本 アドバイザー
	<p>地域移行、地域定着支援について数を多くする必要がある。少ないのであれば、活用が出来ていない問題がある。</p>	岡本 アドバイザー
	<p>地域支援拠点の機能、地域定着、新制度の自立生活援助（新設）を整理して、目標値に盛り込んだほうが良い。</p>	阿部委員
国の基本指針に基づく成果目標	<p>資料14に、「市の目標値設定の考え方」、「障害者地域自立支援協議会精神保健福祉部会を、本計画において求められている「保健・医療・福祉関係者による協議の場」とあるが、精神保健福祉部会ではこの話は出ていない。部会でよいのか。</p>	岡本 アドバイザー
全体	<p>日常的に仕事をしていて、子どもが発達障害、その親は精神障害のようなケースが結構あって、子どもと大人、親を別々にというのが現実的に起きてしまうので、総合的に家族を見るという発想が欲しい。</p>	岡本 アドバイザー
	<p>支援機関と結びついていない人の実態の把握を努めることとひきこもりの方へのアウトリーチについてが不足している。</p>	阿部委員